

事務事業 No./名称	■サービス部門 子ども-02 子育て支援事業 □支援部門						
主管課	子どもみらい課	関連課	子ども相談課・青少年課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応する。						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	7,051	23,194	24,060			
	(国・県)	3,101	3,291	2,577			
	(負担金等)						
	(一般財源)	3,950	19,903	21,483			
	人員配置数	1.5	1.5	1.5			
	人件費(千円)	14,175	13,911	14,563			
	協働のパートナー	子育て支援コンシェルジュ 子育て支援グループ懇談会	子育て支援コンシェルジュ 子育て支援グループ懇談会	子育て支援コンシェルジュ 子育て支援グループ懇談会			
事務事業運営経費	総事業費(千円)	21,226	37,105	38,623			
	市民1人当りの経費(円)	120	209	219			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
子育て支援事業利用者延べ人数 (前年度より増加)	◎	目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	8,018	11,131	12,446		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	
子育て支援事業	7,051千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E
	事業の概要	子育て家庭に情報提供をするための子育て支援コンシェルジュの配置や子育て支援情報誌の作成、子育て家庭を対象とした講座・イベントなどの開催				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	「次世代育成からきらプラン後期計画」の重点取組の一つである「居場所の整備」について、「一日冒険遊び場」の常設化や、親子が集える場等の検討
課題解決のための取組	つどいの広場事業の内、腰越地域で実施している2箇所の開催日を見直し、一日の来場者数が多かった腰越行政センターでの実施を週2日から週3日に増やし、アドバイザーも1名増員して親子が集える場の整備を行った。また、「一日冒険遊び場」の常設方法については、開催場所やプレリーダーなどの具体的な手法についての検討にまで至っていない。しかし、「一日冒険遊び場」を月に1回程度定期的に、常設に近い形で開催した。
未解決の課題	「一日冒険遊び場」常設化の検討を行うに当たっては、場所や人員など限られた資源の中で有効な方法を検討する必要がある。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		既存の施設や公園等を有効活用するため、庁内の関係課と連携を図るとともに、子育て支援団体や地域のボランティア等と一緒に検討していく。 梶原子ども会館が子育て支援団体との協働運営となり、地域での子育て支援の拠点となる。この施設も含めた形での「一日冒険遊び場」の常設化を検討していく。 また、子育て支援コンシェルジュ及びひかまくら子育てメディアスポットの更なる活用について検討する。	↓	課長等名
		③有効性 ○			A	子どもみらい課長
		④公平性 ○				相澤 達彦

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
子育て支援事業	主な個別事業	1110 つどいの広場事業実施委託料	3,778	3,777	■適切 □見直し余地あり
		1221 子育て支援コンシェルジュ謝礼	2,385	2,302	■適切 □見直し余地あり
		1221 子育て支援行事等実施委託料	475	475	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり